（別紙様式4）

令和8年11月2日

職業実践専門課程等の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地
横浜システム工学院専門学校	平成4年8月11日	杉山　勝巳	〒　241-0826 （住所）　横浜市旭区東希望が丘128-4 （電話）　045-367-1881
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地
学校法人YSE学園	平成4年8月11日	杉山　勝巳	〒　241-0826 （住所）　横浜市旭区東希望が丘128-4 （電話）　045-367-1881

分野	認定課程名	認定学科又は専攻科名	専門士認定年度	高度専門士認定年度	職業実践専門課程認定年度
商業実務	商業実務専門課程	グローバルITビジネス科	平成25(2013)年度	－	平成27(2015)年度

学科又は専攻科の目的	グローバルに展開するビジネスシーンで活躍できる実践的ビジネス人材を育成することを目的とする。この目標達成のために、職業現場のニーズを踏まえたカリキュラムをもとに授業を進め、ICT活用演習、リテールマーケティング、ビジネスデザイン演習、簿記会計、ホテル・観光サービス、日本語コミュニケーションなど、現場で求められる技術やスキル修得に向けた実践的教育を行う。
学科又は専攻科の特徴（取得可能な資格、中退率　等）	【目標資格】 日本語能力検定（JLPT）、日商簿記検定、リテールマーケティング検定等

修業年限	昼夜の別	全課程の修了に必要な総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2　年	昼間	単位	80 単位	0 単位	11 単位	0 単位	0 単位

学生総定員	学生実員(A)	留学生数(学生実員の内数)(B)	留学生割合(B/A)	中退率
160 人	238 人	236 人	1 %	0 %

就職等の状況

■卒業者数 ©	131	人
■就職希望者数 (D)	120	人
■就職者数 €	108	人
■地元就職者数 (F)	49	人
■就職率 (E/D)	90	%
■就職者に占める地元就職者の割合 (F/E)	45	%
■卒業者に占める就職者の割合 (E/C)	82	%
■進学者数	1	人

■その他

（令和　　7 年度卒業者に関する令和８年５月１日時点の情報）

■主な就職先、業界等

（令和7年度卒業生）

小売業、宿泊業、飲食業、サービス業

当該学科又は専攻科のホームページURL	https://www.yse.ac.jp/course/course_ig.html

企業等と連携した実習等の実施状況（A、Bいずれかに記入）

総単位数	91 単位
うち企業等と連携した実験・実習・実技の単位数	10 単位
うち企業等と連携した演習の単位数	0 単位
うち必修単位数	84 単位
うち企業等と連携した必修の実験・実習・実技の単位数	10 単位
うち企業等と連携した必修の演習の単位数	0 単位
（うち企業等と連携したインターンシップの単位数）	1 単位

教員の属性（専任教員について記入）

① 専修学校の専門課程を修了した後、学校等においてその担当する教育等に従事した者であって、当該専門課程の修業年限と当該業務に従事した期間とを通算して六年以上となる者	（専修学校設置基準第41条第1項第1号）	1 人
② 学士の学位を有する者等	（専修学校設置基準第41条第1項第2号）	2 人
③ 高等学校教諭等経験者	（専修学校設置基準第41条第1項第3号）	0 人
④ 修士の学位又は専門職学位	（専修学校設置基準第41条第1項第4号）	1 人
⑤ その他	（専修学校設置基準第41条第1項第5号）	1 人
計		5 人

上記①～⑤のうち、実務家教員（分野におけるおおむね５年以上の実務の経験を有し、かつ、高度の実務の能力を有する者を想定）の数	4 人

1.「専攻分野に関する企業、団体等（以下「企業等」という。）との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

○教育課程の編成（授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。）における企業等との連携

（1）教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針及び教育課程編成委員会等の位置付け

a.教育課程編成委員会を年2回以上開催しているか。	している
開催日時実績	第1回　令和7年7月24日　16:00～18:00/第2回　令和7年10月29日　16:00～18:00
b.教育課程編成委員会に、以下①～③の類型に該当する企業等委員が参加しているか。 ※①から③において、①又は②から1人、③から1人が委員として参画している場合、「している」を選択。 ※①又は②から1人、③から1人が委員として参画していない場合、「していない」を選択。	している
①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員（1企業や関係施設の役職員は該当しません。）	
②学会や学術機関等の有識者	
③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員	
c.学校の教育課程編成の責任者が委員参加しているか。	している
d.教育課程や学生の学修成果等に関する現状や情報、データを教育課程編成委員会の委員に提示しているか。	している
e.教育課程編成委員会の議事を記録し、学内回覧等しているか。	している
f.企業等委員の意見を教育課程編成見直しに反映しているか。	している
g.次の教育課程編成委員会に、教育課程編成の見直し結果等を報告しているか。	している

（特筆すべき工夫等）

（2）教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和8年7月1日現在

名　前	所　　属	任期	種別
富樫　和弘	神奈川県情報サービス産業協会　副会長・SE講座特別委員会　委員長 （株式会社情創　代表取締役社長）	令和8年6月1日 ～令和9年5月31日	①
前山　浩志	デジタルコム株式会社　代表取締役社長 （神奈川県情報サービス産業協会　副会長）	令和8年6月1日 ～令和9年5月31日	③
田村　孝章	株式会社アクロイト　代表取締役社長 （神奈川県情報サービス産業協会　理事）	令和8年6月1日 ～令和9年5月31日	③
新井　一功	ネクストポイント株式会社　執行役員	令和8年6月1日 ～令和9年5月31日	③
渡部　雄三	㈱アイランドコンサルタント　代表取締役	令和8年6月1日 ～令和9年5月31日	③
鈴木　晶	㈱アナザーウエア （神奈川県情報サービス産業協会　理事）	令和8年6月1日 ～令和9年5月31日	③
関口　良太	株式会社GR　Support　代表取締役	令和8年6月1日 ～令和9年5月31日	③
鈴木　誠	鈴木誠中小企業診断士事務所　代表	令和8年6月1日 ～令和9年5月31日	③
杉山　勝巳	横浜システム工学院専門学校　理事長　学院長		―
杉山　明彦	横浜システム工学院専門学校　理事　総務企画室長		―
冨永　英世	横浜システム工学院専門学校　評議員　先進IT教育指導室長		―
杷野　恭久	横浜システム工学院専門学校　キャリアセンター長		―
瀬戸　幸司	横浜システム工学院専門学校　情報基盤整備センター長		―
髙貝　律弘	横浜システム工学院専門学校　グローバルIT教育指導室　室長		―
花島　恒登	横浜システム工学院専門学校　先進IT教育指導室　室長補佐		―
田中　正彦	横浜システム工学院専門学校　先進IT教育指導室　室長補佐		―

※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。
（当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「－」を記載してください。）
①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、
地方公共団体等の役職員（1企業や関係施設の役職員は該当しません。）
②学会や学術機関等の有識者
③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

2.「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習（以下「実習・演習等」という。）の授業を行っていること。」関係

（1）実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針及び実習・演習等における企業等との連携内容

a.実習等又は演習の形態の授業で企業等連携を行っているか。	している
b.企業等と連携を行う際は、企業等との組織的な協定や契約を締結しているか。	している
c.企業等との連携内容を、連携先企業等との文書等で明示的に合意しているか（連携のマニュアル、手引き等定めているか）。	している
d.教育課程や学生の学修成果等に関する現状や情報、データを教育課程編成委員会の委員に提示しているか。	している
e.企業等の講師に対して事前打ち合わせや研修を行っているか。	している
f.企業等連携の実習・演習等の内容を学校側は適切に確認しているか（教員の見回り実施、実習日誌の作成等）。	している
g.企業等連携の実習・演習等における成績評価について、企業等と協議を行っているか。	している
h.適切な企業等連携の実習・演習となるよう、必要に応じて連携先企業等を見直しているか。	している

（特筆すべき工夫等）

（2）具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科　目　名	企業連携の方法	科目概要	連　携　企　業　等
ビジネスWebコンテンツ制作	1.【校内】企業等からの講師が全ての授業を主担当	業界の現状、課題、商品販売、プロモーション方法などについて講義頂き、プロモーションの演習課題に取り組み、経営者のアドバイスをいただく。	有限会社ファースト・バアリュー
ビジネス動画制作	5. その他※具体的な連携方法を科目概要欄に記述すること。	実際の商品を題材にプロモーションのためのコンテンツを制作し、Webにアップし、プレゼンテーションを行い、経営者のアドバイスをいただく。	有限会社ファースト・バアリュー
販売探求	5. その他※具体的な連携方法を科目概要欄に記述すること。	販売状況の推移を見ながらコンテンツのさらなる充実に取り組む。その成果をプレゼンテーションし、経営者のアドバイスをいただく。	有限会社ファースト・バアリュー
販売実践	5. その他※具体的な連携方法を科目概要欄に記述すること。	商品の店舗展示準備から販売・、実績管理までを体験し、その成果をプレゼンテーションし、経理者のアドバイスをいただく。	有限会社ファースト・バアリュー
ITビジネス企画コンテスト	1.【校内】企業等からの講師が全ての授業を主担当	毎週、グループによるビジネス企画課題の演習及びプレゼンテーションを行っている。	中小企業診断士/商業実務

3.「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1)認定専門課程等の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

教職員研修規程　第3条(本学の責務)
本学は、教職員に対する研修の必要性を理解するとともに、研修計画を策定し、その研修計画に基づく研修を実施することにより、教職員に研修を受ける機会を与えなければならない。
2　本学は、前項の研修計画を策定し、研修を実施するに当たって、教職員の自己啓発に向けた意欲を高めるよう努めるものとする。
3　本学は、必要と認めるときは、他の機関と共同して又は外部の機関に委託して研修を行うことができるものとする。
ITに関しては進展の速度が速く、常に最新の技術動向を学習することが求められているため、本学科の担当教員については技術研修を重視し、積極的に研修に参加させている。
また、企業現場での実績を重視した教員採用を行っているが、学生の指導に関しては専門学校で学生を指導するための技術が必要であり、指導技術についても積極的に参加させている。

(2)研修等の実績
①専攻分野における実務に関する研修等

研修名:	戦略マネジメントゲーム	連携企業等:	一般社団法人　町田市経営診断協会
期間:	2025年8月7日	対象:	教職員
内容	マネジメントゲーム体験会		

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名:		連携企業等:	
期間:		対象:	
内容			

(3)研修等の計画
①専攻分野における実務に関する研修等

研修名:	教育機関におけるハラスメント対策(防止・対策)	連携企業等:	横溝法律事務所
期間:	2026年8月6日	対象:	教職員
内容	ハラスメントを「しない」「されない」ための講座		

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名:		連携企業等:	
期間:		対象:	
内容			

5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1)情報提供

情報提供方法	ホームページ	「その他」の場合	ー
公表URL	https://www.yse.ac.jp/about/disclose.html		
公表時期	令和8年7月31日		

授業科目等の概要

	（商業実務専門課程 グローバルITビジネス科）															
	分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
	必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
1	○			小売りビジネス概説	小売業に関する知識・スキルを身につける	1①	2	○			○		○	○	
2	○			マーチャンダイジング	小売業に関する知識・スキルを身につける	1②	2	○			○		○	○	
3	○			ストアオペレーション	小売業に関する知識・スキルを身につける	1③	2	○			○		○	○	
4	○			マーケティング	小売業に関する知識・スキルを身につける	1④	2	○			○		○	○	
5	○			販売・経営管理	小売業に関する知識・スキルを身につける	1⑤	2	○			○		○	○	
6	○			簿記会計Ⅰa	電卓スキル及び商業簿記に必要な知識・スキルを身につける	1①	1	○			○		○	○	
7	○			簿記会計Ⅰb	電卓スキル及び商業簿記に必要な知識・スキルを身につける	1②	1	○			○		○	○	
8	○			簿記会計Ⅰc	電卓スキル及び商業簿記に必要な知識・スキルを身につける	1③	1	○			○		○	○	
9	○			簿記会計Ⅰd	電卓スキル及び商業簿記に必要な知識・スキルを身につける	1④	1	○			○		○	○	
10	○			簿記会計Ⅰe	電卓スキル及び商業簿記に必要な知識・スキルを身につける	1⑤	1	○			○		○	○	
11	○			情報システム入門	情報システムを活用するための知識・スキルを身につける	1①	2	○			○		○	○	

12	○			情報システム基礎	情報システムを活用するための知識・スキルを身につける	1②	2	○			○		○	○	
13	○			情報システム応用	情報システムを活用するための知識・スキルを身につける	1③	2	○			○		○	○	
14	○			情報システム活用	情報システムを活用するための知識・スキルを身につける	1④	2	○			○		○	○	
15	○			情報システム実践	情報システムを活用するための知識・スキルを身につける	1⑤	2	○			○		○	○	
16	○			ホテル・観光サービスIa	ホテル、観光の知識、マーケティングとサービス接遇スキルを身につける	1①	1	○			○			○	
17	○			ホテル・観光サービスIb	ホテル、観光の知識、マーケティングとサービス接遇スキルを身につける	1②	1	○			○			○	
18	○			ホテル・観光サービスIc	ホテル、観光の知識、マーケティングとサービス接遇スキルを身につける	1③	1	○			○			○	
19	○			ホテル・観光サービスId	ホテル、観光の知識、マーケティングとサービス接遇スキルを身につける	1④	1	○			○			○	
20	○			ホテル・観光サービスIe	ホテル、観光の知識、マーケティングとサービス接遇スキルを身につける	1⑤	1	○			○			○	
21	○			日本語総合Ia	ビジネスで必要な日本語の基礎を身につける	1①	2	○			○		○	○	
22	○			日本語総合Ib	ビジネスで必要な日本語の基礎を身につける	1②	2	○			○		○	○	
23	○			日本語総合Ic	ビジネスで必要な日本語の基礎を身につける	1③	2	○			○		○	○	
24	○			日本語総合Id	ビジネスで必要な日本語の基礎を身につける	1④	2	○			○		○	○	
25	○			日本語総合Ie	ビジネスで必要な日本語の基礎を身につける	1⑤	2	○			○		○	○	

26	○			日本語実践Ⅰa	ビジネスで必要な日本語の基礎を身につける	1①	1	○			○		○	○	
27	○			日本語実践Ⅰb	ビジネスで必要な日本語の基礎を身につける	1②	1	○			○		○	○	
28	○			日本語実践Ⅰc	ビジネスで必要な日本語の基礎を身につける	1③	1	○			○		○	○	
29	○			日本語実践Ⅰd	ビジネスで必要な日本語の基礎を身につける	1④	1	○			○		○	○	
30	○			日本語実践Ⅰe	ビジネスで必要な日本語の基礎を身につける	1⑤	1	○			○		○	○	
31	○			キャリアデザインⅠa	日本の一般常識やマナーを身につける 就職活動に向けた事前準備を進める	1①	1	○			○		○	○	
32	○			キャリアデザインⅠb	日本の一般常識やマナーを身につける 就職活動に向けた事前準備を進める	1②	1	○			○		○	○	
33	○			キャリアデザインⅠc	日本の一般常識やマナーを身につける 就職活動に向けた事前準備を進める	1③	1	○			○		○	○	
34	○			キャリアデザインⅠd	日本の一般常識やマナーを身につける 就職活動に向けた事前準備を進める	1④	1	○			○		○	○	
35	○			キャリアデザインⅠe	日本の一般常識やマナーを身につける 就職活動に向けた事前準備を進める	1⑤	1	○			○		○	○	
36	○			基礎ゼミa	生活指導、防災訓練や各種学校行事に向けた取り組みを行う	1①	1	○			○		○		
37	○			基礎ゼミb	生活指導、防災訓練や各種学校行事に向けた取り組みを行う	1②	1	○			○		○		
38	○			基礎ゼミc	生活指導、防災訓練や各種学校行事に向けた取り組みを行う	1③	1	○			○		○		
39	○			基礎ゼミd	生活指導、防災訓練や各種学校行事に向けた取り組みを行う	1④	1	○			○		○		

40	○			基礎ゼミe	生活指導、防災訓練や各種学校行事に向けた取り組みを行う	1⑤	1	○			○		○		
41	○			ビジネスWebコンテンツ制作	小売業界で求められる実践力を身につける（卒業制作）	2①	1			○	○			○	○
42	○			ネット動画制作	小売業界で求められる実践力を身につける（卒業制作）	2②	1			○	○			○	○
43	○			販売探求	小売業界で求められる実践力を身につける（卒業制作）	2③	1			○	○			○	○
44	○			販売実践	小売業界で求められる実践力を身につける（卒業制作）	2④	1			○	○			○	○
45	○			ネットビジネス	小売業界で求められる実践力を身につける（卒業制作）	2⑤	1			○	○			○	○
46	○			ＩＴビジネス企画コンペa	ビジネスシーンで求められる企画力、プレゼン能力を身につける（卒業制作）	2①	1			○	○		○	○	○
47	○			ＩＴビジネス企画コンペb	ビジネスシーンで求められる企画力、プレゼン能力を身につける（卒業制作）	2②	1			○	○		○	○	○
48	○			ＩＴビジネス企画コンペc	ビジネスシーンで求められる企画力、プレゼン能力を身につける（卒業制作）	2③	1			○	○		○	○	○
49	○			ＩＴビジネス企画コンペd	ビジネスシーンで求められる企画力、プレゼン能力を身につける（卒業制作）	2④	1			○	○		○	○	○
50	○			ＩＴビジネス企画コンペe	ビジネスシーンで求められる企画力、プレゼン能力を身につける（卒業制作）	2⑤	1			○	○		○	○	○
51	○			簿記会計Ⅱa	商業簿記に必要な知識・スキルの理解を深める	2①	1	○			○		○		
52	○			簿記会計Ⅱb	商業簿記に必要な知識・スキルの理解を深める	2②	1	○			○		○		
53	○			簿記会計Ⅱc	商業簿記に必要な知識・スキルの理解を深める	2③	1	○			○		○		

54	○			簿記会計Ⅱd	商業簿記に必要な知識・スキルの理解を深める	2④	1	○			○		○		
55			○	簿記会計Ⅱe	商業簿記に必要な知識・スキルの理解を深める	2⑤	1	○			○		○		
56	○			ホテル・観光サービスⅡa	ホテル、観光の知識、マーケティングとサービス接遇スキルの理解を深め、活用方法を身につける	2①	1	○			○			○	
57	○			ホテル・観光サービスⅡb	ホテル、観光の知識、マーケティングとサービス接遇スキルの理解を深め、活用方法を身につける	2②	1	○			○			○	
58	○			ホテル・観光サービスⅡc	ホテル、観光の知識、マーケティングとサービス接遇スキルの理解を深め、活用方法を身につける	2③	1	○			○			○	
59	○			ホテル・観光サービスⅡd	ホテル、観光の知識、マーケティングとサービス接遇スキルの理解を深め、活用方法を身につける	2④	1	○			○			○	
60			○	ホテル・観光サービスⅡe	ホテル、観光の知識、マーケティングとサービス接遇スキルの理解を深め、活用方法を身につける	2⑤	1	○			○			○	
61	○			日本語総合Ⅱa	ビジネスで必要な日本語の実践力を身につける	2①	2	○			○		○	○	
62	○			日本語総合Ⅱb	ビジネスで必要な日本語の実践力を身につける	2②	2	○			○		○	○	
63	○			日本語総合Ⅱc	ビジネスで必要な日本語の実践力を身につける	2③	2	○			○		○	○	
64	○			日本語総合Ⅱd	ビジネスで必要な日本語の実践力を身につける	2④	2	○			○		○	○	
65			○	日本語総合Ⅱe	ビジネスで必要な日本語の実践力を身につける	2⑤	2	○			○		○	○	
66	○			日本語実践Ⅱa	ビジネスで必要な日本語の実践力を身につける	2①	1	○			○			○	
67	○			日本語実践Ⅱb	ビジネスで必要な日本語の実践力を身につける	2②	1	○			○			○	
68	○			日本語実践Ⅱc	ビジネスで必要な日本語の実践力を身につける	2③	1	○			○			○	

69	○			日本語実践Ⅱd	ビジネスで必要な日本語の実践力を身につける	2 ④	1	○			○			○	
70			○	日本語実践Ⅱe	ビジネスで必要な日本語の実践力を身につける	2 ⑤	1	○			○			○	
71	○			キャリアデザインⅡa	就職、進学活動に関する知識・スキルを身につける	2 ①	1	○			○		○		
72	○			キャリアデザインⅡb	就職、進学活動に関する知識・スキルを身につける	2 ②	1	○			○		○		
73	○			キャリアデザインⅡc	就職、進学活動に関する知識・スキルを身につける	2 ③	1	○			○		○		
74	○			キャリアデザインⅡd	就職、進学活動に関する知識・スキルを身につける	2 ④	1	○			○		○		
75			○	キャリアデザインⅡe	就職、進学活動に関する知識・スキルを身につける	2 ⑤	1	○			○		○		
76	○			実践ゼミa	生活指導、防災訓練や各種学校行事に向けた取り組みを行う	2 ①	1	○			○		○		
77	○			実践ゼミb	生活指導、防災訓練や各種学校行事に向けた取り組みを行う	2 ②	1	○			○		○		
78	○			実践ゼミc	生活指導、防災訓練や各種学校行事に向けた取り組みを行う	2 ③	1	○			○		○		
79	○			実践ゼミd	生活指導、防災訓練や各種学校行事に向けた取り組みを行う	2 ④	1	○			○		○		
80			○	実践ゼミe	生活指導、防災訓練や各種学校行事に向けた取り組みを行う	2 ⑤	1	○			○		○		
81			○	インターンシップ	一定条件（日数、内容等）を満たすインターンシップに参加した場合に認定する ※学期の指定はなし	2	1			○		○	○		○
合計					81 科目			91 単位								

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
卒業要件：	1,700単位時間以上かつ62単位以上を修得すること。	1学年の学期区分	5 期
履修方法：	必修科目は履修必須、選択科目は自由履修	1学期の授業期間	9 週